

非核平和の集い

元自衛官

泥 憲和氏が語る

戦争のつくり方と平和の築き方



講師 泥 憲和氏

安保法案の二本柱である「集団的自衛権」と「PKO への積極的参加」。それぞれどういう意味を持っているのでしょうか。法律論ではなく現場の立場から、その危うさを解説します。そして平和的国際貢献について、これまで日本がやってきたこと、いままも継続していることを紹介し、憲法の「平和力」の確かさを紹介します。

さらに安保法制に賛成する人たちが異口同音に語る「中国の脅威」について、どこまで信憑性のあるものが、軍事的に確かめます。

テレビや新聞で語られたことのない「目からウロコ」の講演になるはずですのでご期待下さい。

どろ のりかず プロフィール

1969 年陸上自衛隊に入隊。電子工学の専門教育を受け、ホーク地对空ミサイル部隊に所属する。

1978 年から工場経営、その後、法律事務所勤務を経て、現在は著述業。

著書 『安倍首相から「日本」を取り戻せ！！』(かもがわ出版)

『14 歳からの戦争のリアル』(雨宮処凛さんとの対談 河出書房新社)

『アンチヘイト・ダイアログ』(中沢けいさんとの対談 人文書院) 他

2015 年 12 月 8 日 (火)

午後 6 時半～8 時半

奈良県文化会館

集会室 AB

資料代 500 円

主催 非核の政府を求める奈良の会

連絡先 Tel 0742-26-2457

(奈良合同法律事務所気付)

後援 奈良反核医師の会